


	<h2>2020（令和2年）第1回奥出雲町教育委員会臨時会会議録</h2> <p> 日 時 令和2年3月4日（水） 開 会 13時30分 閉 会 15時20分 場 所 横田庁舎 三階 第二委員会室 出席委員 福田充雄教育職務代理者 荒金勇吉教育委員 谷尻圭子教育委員 高橋美奈教育委員 塔村俊介教育長 委員会事務局 長谷川史郎教育魅力課長補佐 </p>
塔村教育長	<p>（挨拶）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新型コロナウイルス感染症対策にかかる臨時休業措置について <ul style="list-style-type: none"> *奥出雲町では3月2日から町内の小中学校において休校の措置をとった。休校の決定というのは町の教育において非常に重要なことであり、本来であれば教育委員の皆様のご意見を参考にした上で対応を決めるべきであったが、決定と過程の報告のみになり、お詫びを申し上げる。 *事態は日々動いており、今後の動向次第では急な召集をお願いするかもしれないが、ご理解とご協力をお願いしたい。各学校の卒業式についても最低限の規模で実施ということになる。 ・奥出雲町立小学校再編方針の教育委員会修正案について <ul style="list-style-type: none"> *先月の定例会で協議した修正案を、自治会長会連合会、議員会でいただいたご意見を元に再修正した。ご審議いただきたい。 <p>※開会宣言 教育委員の出席者数を確認し、会議の成立を宣言</p> <p>※会議録署名委員 福田委員</p>
事務局	<p>《議事》</p> <p>①議題第1号 奥出雲町立小学校再編方針の教育委員会修正案について（継続審議） （資料を元に説明）</p>
塔村教育長	<p>（補足）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・新仁多地域小学校という表現だが、これまでの統合後小学校、新三成小学校と言う表現では分かりにくいという声があった。様々な表現が考えられる中で、再編して新しい小学校を作るという思いを前面に出すということで、この表現とさせていただきます。また、「継続的に協議を行っていく」という表現の中で、継続的に

	<p>という部分を削除した。5 年後と言う区切りを設定した以上、継続してという表現はふさわしくないのではないかという意見があり、今回合意に至らなかった場合、当面期間を置いて、例えば 10 年をめざすとか、これで流れたからといって二度とダメだというわけではなくて、一つ区切りを設ける上で「継続的に」という表現は削除した。</p>
谷尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・「はじめに」のところで「新聞報道により再編の計画が報じられ～」の所が、この表現では、新聞報道が全て真実であったかのような表現となってしまうのでは。正しいものが先に報じられた、と聞こえるが、そうではなかった。方針を決定事項のように報じていた。
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・「あたかも確定事項のように新聞に報じられ～」とした方がよいか。
福田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・方針というのは方向性。確定としたわけではない。
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・「その後、新聞以外でも報道はあっているので、あたかも確定事項のように報じられ～」とする。 ・「はじめに」の前文が必要である、という声があり作成した。町の姿勢とか考え方を示す上で必要ということで、改めた点、変えない点、これまでやってきたことを載せている。長くなるが、前半のところで「ご迷惑をかけたところを謝る」というところから載せている。
福田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・こういうことを目指しているというのがよく分かる。一つ気になったのは、最後の所で、「皆様の疑問や不安に対し、校区別協議会の中で具体的にお答えしながら」の所。お答えという言い方で良いのか引っかかる。
塔村教育長	<p>「皆様の疑問や不安をしっかりと解消しながら」という表現が良いか。</p>
福田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・皆でやっていくんだというのが、今回出していくところなので、真摯にお答えしながら、とか、皆様のお知恵をお借りしながら、とか。とは言え、あまり下がりすぎると不安になる。教育委員会も考えて、足りないところは協力をお願いするというような、そういうのが良いのでは。
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・「校区別協議会の中で具体的にお答えしながら」というところが、限定的に聞こえる。
谷尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・校区別協議会でしか回答しないのか、ということになる。地域の高齢者や子育て世代ではない人たちにも、意見や知恵を出してもらいながら、意見・回答のやり取りをしていきながらより良い小学校にしていきたい。

谷尻委員	・「誰もが豊かな人間関係の」で指す「誰も」は、子どものことか。
塔村教育長	・「子どもたち誰もが」と改める。 ・校区别協議会の箇所を削除し、「町民の皆様の疑問や不安にお答えしながら、より良い小学校に～」と修正する。
福田委員	・お答えというのが、やり取りという意味であれば問題ない。
高橋委員	・不安は解消されなければ意味がないのでは。
谷尻委員	・「より良い」の良いは漢字？
事務局	・意見を踏まえ「町民の皆様の疑問や不安を解消しながら、よりよい小学校に～」と修正する。
荒金委員	・「学校を未来へと繋いで～」とあるが、「学校」ではなく「教育」では？
塔村教育長	・「教育」に修正する。
谷尻委員	・「幸せに」という文言は入れられないか。
塔村教育長	・今との対比というところで避けた。
福田委員	・幸せの定義、幸せ観というのは人によって違う。難しい。
事務局	・「新仁多地域小学校」という表現について、ご意見をいただきたい。
塔村教育長	・他の表現もある中で、新しく皆で作るところを大事にした。
高橋委員	・「大勢で学ぶ」というところと「地域とのつながり」というところが矛盾するよう に感じられ、地域住民で賛成する人があまりいないのでは。地域から子どもがい なくなるのではなく、「地域と関わる子どもが増える」という風に感じられれば考 え方も変わる。 ・説明会のときに言っておられたと思うが、ふるさと教育で回る地域を年によって 変えるとか、そういうことを文章化すれば賛同も得られるのでは。
谷尻委員	・資料内（８）のところは私も気になっている。地域行事を具体的に上げた方が良 いのでは。地域で協力してもらわないとできない行事について、２行では収めき れない。小学校の６年間を経験した保護者は地域とのつながりについて理解して

	<p>いると思うが、まだ小学校に進んでいない子どもの保護者はその辺りが未知数。地域とのつながりがなくなるわけではなく、子どもたちと深めていくというようなニュアンスがほしい。</p>
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> ここに上げた地区の運動会、文化祭については、学校の協力なしでは開催が難しい。お祭りや公民館活動も子どもたちとの結びつきが強い。小学校がなくなってしまうことで行事も無くなってしまうのではないかと心配の声がある中で、基本的には継続するという姿勢を示す上で列記した。中には残せないものがあるかもしれないが、まずはどういう行事があるのか、しっかり把握した上で、学校行事としてやるのか考えていきたい。
福田委員	<ul style="list-style-type: none"> 地域行事に小学生が参加しているが、例えば三沢氏は三沢だけを支配していたわけではないし、風土記の玉峰山は亀嵩だけを記したものではない。仁多牛は阿井だけでもない。「小学校がなくなったら地域行事はどうなるんだ」と言う声もあるが、そういう問題ではない。
谷尻委員	<ul style="list-style-type: none"> 地域の取り組みというか、つながり、思いというところを踏まえると、2行では物足りない。
福田委員	<ul style="list-style-type: none"> 学社融合と言うか、社会教育的なところもしっかりやっていくという姿勢が大事。公民館活動を先行してやっていくとか、雲南市のように地域と学校を繋ぐ人員を配置するとか、そういうのがないとダメだと思う。再編小学校の図書室は地域図書室として解放するとか、家庭科室で料理教室ができるとか、そこまではもちろん具体的で書けないが、そういう夢は持っていてほしい。
谷尻委員	<ul style="list-style-type: none"> 「1年生は水辺の楽校で遊んで～」など、地域との関係を持って学習を進めるというような具体的な内容がほしい。
福田委員	<ul style="list-style-type: none"> 具体的になると学校の課程でやらざるをえなくなるから、何とも言えない面もある。
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> 「・・・継続でき、かつ再編後の校区全体の地域が学校とよりつながる仕組みづくり～」という意味合いの表現にしたい。
高橋委員	<ul style="list-style-type: none"> 町が目指す子ども像とのつながりもあって良いのでは。
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> 今回の修正案の中で、当局と一体となって取り組むという姿勢も示す。
福田委員	<ul style="list-style-type: none"> バス通学は時間が心配。最長30分くらい乗ることになるのでは。

塔村教育長	・ 現在作成途中だが、別途資料を準備する。
福田委員	・ 特別支援学級の人数も心配。十分な教員配置を受けられるか。
塔村教育長	・ 多くて（1学級の児童数）8人くらいになるのではと見込んでいる。支援員の配置と県の特別支援員を配置するというのも検討。学級の人数も1人が必ず良いというわけではない。8人になればリスクを考えてしっかり準備する必要がある。
谷尻委員	・ 8人は少し多く感じる。奥出雲町は支援学級に対し手厚くやっていると思う。
塔村教育長	・ 特別支援学級が減ったからといって、支援員さんも同時に減らすことはないと言うことを言う必要はある。
福田委員	・ それがいい。学級の人数が増えるので、その分多く配置が必要。もう一つ心配は、支援員が確保できるかというのがある。OBの力も借りなければならないかもしれない。
塔村教育長	・ 1人学級では負担が大きい。なかなか教員がいない。
福田委員	・ 1人は辛い。3人はほしい。でも、そういう不安を解消していくのが大事なことだと思う。
塔村教育長	(未定稿のバス通学案 配布) ・ 馬木の案は練り直す必要がある。それ以外は大体30分といったところ。
荒金委員	・ 7時30分スタートで間に合うような時間だといい。
塔村教育長	・ 家からバス停まで遠い子どもについてどうするかという課題はある。
福田委員	・ 集合地までは親が送っている家庭が多いのでは。
塔村教育長	・ バス停までの送迎費について何らかの補助をとという考え方もある。今は何も手立てをしていないが。
福田委員	・ 具体的には次回検討と言うことで。乗車時間は30分というところになるのでは。
塔村教育長	・ スクールバスは可能性ゼロではないが、基本的には路線バスに乗るという考え方で向かいたい。

谷尻委員	<ul style="list-style-type: none"> ・中学生と別便か。
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・同じ便で乗れる案を作る。もう少し精査して提出する。
荒金委員	<ul style="list-style-type: none"> ・修正案の表紙にスローガンは載せられないか。キャッチコピーのようなもの。皆で協議するような場所で、そういうものがあると良い。
塔村教育長	<ul style="list-style-type: none"> ・議会の一般質問でもスローガンが欲しいということは言われている。
福田委員	<ul style="list-style-type: none"> ・載せてもいいのではないか。
事務局	<ul style="list-style-type: none"> ・スローガンについては、こちらで何パターンか作成して、総合教育会議で検討していただくというような形でよい。 ・方針修正案はご指摘いただいた文言の修正をし、最終版を送らせていただく。 (異議、質疑なし) (方針修正について、全会一致で可決) <p>＊その他事項</p> <ul style="list-style-type: none"> ・PTA への修正案通知について。 ・今後の臨時休校対応について。 ・臨時休校中の学童保育について。 <p>< 次回定例会は3月18日(水)午後3:00～ ></p> <p style="text-align: center;">会 議 録 署 名</p> <p style="text-align: center;">福田 亮 雄 </p> <p style="text-align: center;">塔村 俊介</p>